

カジノ・「大阪都」より**中小企業・** **庶民のくらしの応援を!**

巨大開発で大阪経済は 元気にならない_____。

これはいまや常識です。

いま必要なのは、中小企業への支援策や教育、医療、福祉など
庶民のくらしを応援することではないでしょうか。

中小企業を「主役」にし、 ものづくりと商売の街・大阪を再生しよう!

事業所数の99%を占める大阪経済の「主役」、中小企業を本気で元気にする大阪府政へ転換します。

「維新」政治で激減した「ものづくり」や「商業」の中小企業支援予算の大幅引き上げ

地元企業を応援する公契約条例の制定

販路拡大や技術支援、後継者不足の打開などを官民連携で

中小企業に就職した青年に奨学金返済補助を

安心して働けるための「ブラック企業規制条例」の制定

くらしと営業をこわす、 消費税10%への増税はストップします!

消費税10%への増税で、大阪の勤労者世帯では、年間7万円以上の負担増となります。
消費不況が続き、実質賃金や家計の消費支出が落ち込み、消費税を引き上げる根拠はなくなっています。4割を占める非正規労働者の最賃引き上げなど待遇改善が必要です。中小企業や庶民の負担を増やし、景気を冷え込ませるだけの消費増税はストップすべきです。



商業振興予算
7億1000万円

ものづくり
支援予算
9億2000万円

2007年

「維新」政治で激減した
ものづくり・商業予算

ほぼ
消滅

1/4

3000万円

2億3000万円

2018年

都構想NO! 維新政治に終止符を

誰もが安心して生活できる大阪をつくろう

3・3

春をよぶ府民のつどい

3月3日(日) 午前10時～ 大阪市中央公会堂 (大阪市北区中之島)

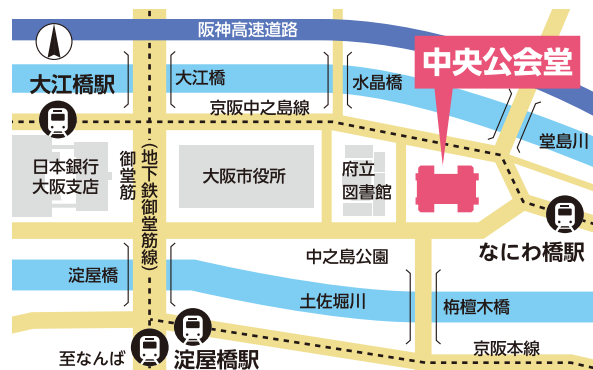
●大阪の反維新の共同・野党の方々から
あいさつ、エール交換

●DVD上映
カジノより、くらし・福祉・教育を

●「明るい会」からの報告 など



共催 明るい民主大阪府政をつくる会・大阪市をよくする会



明るい民主府政

発行/2019年2月20日 第846号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL.06-6357-5333 FAX.06-6357-5303

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

Mail akarui@mba.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

検索



週刊号
No.3

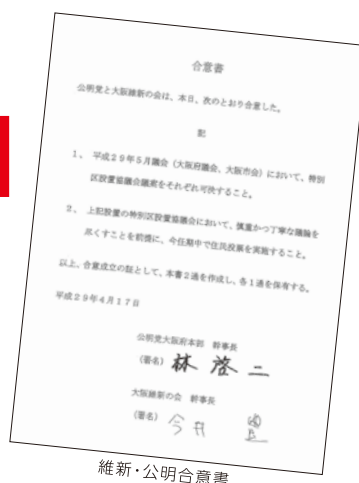
「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。

問われているのは **維新**の**密室政治**

中身もやり方も **ボロボロ**大阪都

とんでもない「**密約**」
年末に松井知事が
自ら暴露

「大阪都」を議論する場が「密約」でしか作れ
なかったことが判明！



ゆきづまる「**法定協**」——ヤジと怒号



MBS放送より

議長役の今井府議（維新）による一方的な開催強行と運営で「大混乱」。

「(知事は)最も重要な府民、**市民の皆さんの理解が深まったとお考えなの**でしょうか。大阪市をなくして特別区になると何が変わるのか、住民目線でしっかりと、賛成会派も反対会派も合意したうえで資料を住民の皆さんにお示しできないようでは、**法定協議会の議論を終結することが出来ない。**」(公明党・八重樫委員の発言、第18回法定協・2019年1月11日議事録より)

公明党

またぞろ「**密約**」を迫る維新

「密室政治」にすぎるしかないのが「維新」の実態です。今度は「秋のダブル選挙と住民投票の同時実施」を迫り、「工程表」への作成を要求とか…。

維新

辞任・出直しダブル選挙に「**権力の私物化だ!**」の声

維新は、法定協の強引な運営とともに、知事・市長が辞任して4月にダブル選挙との「脅し」をかけています。しかし、「税金のムダ!」との批判を前にして「タスキ掛け出馬」(松井知事)と言うも、「ロシアみたい」「権力の私物化だ!」との声が沸き起こっています。



「読売新聞」
2月17日付

「大阪都」はきっぱり断念を!

府民・市民は「蚊帳の外」、大阪市をつぶし、「一人の指揮官」でやりたい放題の大阪をつくる、それが「大阪都」です。